

令和2年度

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実施状況及び効果検証

大宜味村

No.	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	総事業費(円)		事業開始 年月日	事業完了 年月日	実施状況 (実績概要)	成果等
				うち交付金 充当経費(円)				
1	デジタル技術を活用した地域リモート 連絡機器整備支援事業	①行政機関と各自治区など関係機関を公衆無線などによりネット ワーク化することや端末の一時貸出などを行い、リモート会議や感染 症の支援策情報の共有、感染症に関する様々な問題や支援策に関 する情報の共有を図る。 ②タブレット端末及びアンドロイドテレビの購入に係る経費	3,097,270	3,097,270	R3.4.1	R3.6.21	リモート会議を実施するため端末及びアンドロイドテレビの購入 を行った。 端末20台、アンドロイドテレビ6台、マイク等付属品6組	リモート会議を実施することで、感染拡大予防が図られ、感染 症に関する様々な問題や支援策に関する情報の共有を図る ことができた。
2	防災活動支援事業	①新型コロナウイルス感染拡大防止に係る衛生品及び設備を購入 し、感染対策体制の強化を図る。 ②マスク配布、発熱における感染疑いによる隔離措置用テント・簡易 トイレ等の購入に係る経費	4,248,515	4,248,515	R2.8.31	R3.2.1	感染防止対策を図るためマスク等の衛生品及び感染対策に係 る設備を購入した。 マスク、消毒液、医療用使い捨て防護服200枚、組立トイレ5 台、 ワンタッチトイレ20式、簡易テント20張、防災ルーム20張	マスクの配布や衛生資材及び感染対策設備を導入することで 感染防止対策が図られ、緊急での隔離措置に対する体制強 化を図ることができた。
3	住まいの困窮者緊急支援事業	①新型コロナウイルス感染拡大防止による勤務先の失業及び休業に より収入が減少した村営住宅入居者世帯への家賃の減免(免除)。 ②新型コロナウイルス感染拡大防止による勤務先の失業及び休業に より収入が減少した村営住宅入居者世帯への家賃補助。	55,800	55,800	R2.4.1	R3.3.31	新型コロナウイルス感染拡大防止による勤務先の失業及び休 業により収入が減少した村営住宅入居者世帯への家賃の減免 (免除)を実施した。 減免：1世帯	コロナの影響により収入が減少した世帯へ経済的支援を図る ことができた。
4	衛生用品購入事業	①新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため村内社会福祉施設 等へマスク、消毒液等を配布する。 ②マスク、消毒液、フェイスシールドの購入に係る経費	247,365	247,365	R2.4.17	R3.3.31	村内社会福祉施設へ衛生資材の配布を実施した。 消毒液、マスク、メガネフェイスシールド10個、代替シールド20 個、	入手困難であった衛生資材について、クラスターの発生可能 性が高く、かつ重傷者リスクの高い施設へ優先的に物資の配 布を行うなど、効率性を検討しながら実施する事ができた。
5	衛生用品購入事業	①新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため妊産婦に対しマスク を配布する。 ②非接触体温計、マスクの購入に係る経費	203,434	203,434	R2.7.3	R3.3.31	村内の妊産婦へマスクの配布を行った。 マスク、非接触体温計2個、皮膚赤外線体温計3個	入手困難であったマスクについて、かつ重傷者リスクの高い 妊産婦へ優先的に物資の配布を行うなど、効率性を検討しな がら実施する事ができた。
6	感染予防対策事業(予備費対応分)	①感染予防を図るため、村内歯科診療所の機材を購入し、院内での 感染予防を図る。 ②口腔外バキュームの購入に係る経費	422,400	422,400	R2.5.1	R2.7.10	村内歯科診療所へ口腔外バキュームの導入を行った。 口腔外バキューム2台	歯科治療に係る口腔外バキュームを増大することにより、治 療後消毒等の作業を行う間も、増大した機器により感染予防 を図りながら円滑な診療ができた。
7	感染予防対策事業(補正対応分)	①感染予防を図るため、村内歯科診療所の機材を購入し、院内での 感染予防を図る。 ②口腔外バキューム、タービン等、高圧滅菌器、空気清浄機、屋外検 査更衣室設置工事、外手洗い場の修繕の購入等に係る経費	2,689,060	2,689,060	R2.7.6	R2.11.27	村内歯科診療所へ口腔外バキューム及びタービン、高圧滅菌 機等の導入を行った。 口腔外バキューム2台、タービン12台、トルクテック4台、次亜塩 素酸空気除菌脱臭機3台	歯科治療に係る機器を増大することにより、治療後消毒等の 作業を行う間も、増大した機器により円滑な診療を図ることが でき、空気清浄機の導入や、屋外検査更衣室を設置すること により感染予防の強化に繋げる事ができた。
8	新型コロナウイルス感染拡大防止支 援事業	①児童生徒・園児及び職員の感染拡大防止を図るためマスクを配布 する。学校内へ空気清浄機を設置し、学校内での感染対策を図る。 ②マスク・加湿器・非接触式体温計購入等に係る経費	9,987,978	9,987,978	R2.7.21	R3.2.24	児童生徒及び園児・職員へマスクの配布を行い、学校内に空 気清浄機の設置を行った。 マスク、パネルパーテーション、パルスオキシメーター2個、非 接触式体温計25本、空気清浄機31台	衛生資材を購入し、各学校へ配布することで感染症対策を図 りながら学校運営を行う事ができた。
9	地域経済回復支援事業	①新型コロナウイルス感染拡大防止行動により低迷した村内経済の 需要喚起を促進する為に地域振興券を配布する。 ②地域振興券 一人当たり 10,000円分の発行	32,119,843	32,119,843	R2.10.1	R3.1.31	新型コロナウイルス感染拡大防止行動により低迷した村内経 済の需要喚起を促進する為に地域振興券を配布した。 地域振興券配布枚数:30,730枚 実際使用された枚数:30,497枚	地域振興券を積極的に使用を促すことが出来、村内経済の回 復、循環を促進できた。
11	接客業 感染予防対策事業	①事業者及び来客者が消毒等の公衆衛生確保の活動の強化を図る ②消毒液及び消毒用噴射ポンプの購入に係る経費	703,000	703,000	R2.8.5	R3.3.31	村内事業者へ消毒液及び消毒用噴射ポンプを配布した。 消毒液、手指消毒用ポンプ100個、	新型コロナウイルス感染症の影響が大きい事業者に対し、衛 生用品を配布することにより感染拡大防止対策の強化を図る ことができた。

12	新型コロナウイルス感染拡大防止対策事業	①感染拡大を防止するため外出自粛や公共施設等への入場規制の為にバリアードや横断幕等の表示に関する物品や次亜塩素酸水を生成する機器を購入し、安定的に公共施設及び住民へ提供し感染防止強化に資する。 ②バリアード、横断幕、進入規制ソフトコーン、赤外線サーモグラフィ、非接触式体温計、カラーコーンの購入に係る経費	4,593,710	4,593,710	R2.4.1	R3.3.31	感染拡大を防止するため入場規制の為にバリアードの購入及び横断幕等の表示に関する物品や次亜塩素酸水を生成する機器を購入した。 単管パイプ100本、スタンド100脚、ソフトコーン50本、体表温度測定サーマルカメラ2台、AI検温サイネージ4台、非接触体温計25本、カラーコーン100個	緊急事態宣言に伴う行動制限が出た際、購入した物品を活用し、公共施設の入場規制に係る侵入防止対策を迅速に対応でき、感染防止対策を図ることができた。
13	認定こども園給食費及び保育料補助事業	①認定こども園の協力要請により自宅保育に伴う給食費及び保育料の減免措置分の補助 ②認定こども園の主食費・副食費等への補助	473,902	473,902	R2.8.15	R3.3.31	自宅保育に協力していただいた世帯の保育料の減免を行った。 保育料の減免:34世帯	新型コロナウイルス感染防止に伴う三密解消に向け、保護者へ自宅保育の協力を呼びかけ、多くの世帯より協力を得ることが可能となり、感染症拡大防止対策を図ることができた。
14	学習教材購入による家庭学習支援事業	①児童生徒の学校休業に伴う家庭での学習支援 ②各教科学習教材購入に係る経費	599,405	599,405	R2.7.10	R3.3.23	緊急事態による学校休業時の学習支援として学習教材を購入した。 小学校1年生～6年生ドリル教材、演習プリント印刷用コピー用紙、中学校1年生～3年生ドリル教材	新型コロナウイルス感染症の影響による緊急事態宣言下において、家庭での学習を余儀なくされた児童生徒に対し、学習ドリル等を活用して家庭学習の機会を創出することで、生徒1人1人の学びと感染防止を両立させ、臨時休業中でも対応可能な取り組みを展開できた。
16	救急医療体制確保事業	①救急搬送を行う隊員の感染予防対策として必要資材の購入への負担金 ②国頭地区行政事務組合消防本部負担金	160,000	160,000	R2.9.23	R3.3.5	国頭地区行政事務組合消防本部に対し、感染予防対策に必要な資材購入費としての負担金。	社会生活維持のために必要な施設において、持続的な緊急活動が展開できるよう、救急隊員に必要な感染予防資材の購入を行い、感染拡大防止に寄与する事ができた。
17	放課後児童クラブ空調設備整備事業	①マスク着用による熱中症対策として、エアコン設置を行う。 ②エアコン設置費に係る経費	476,300	476,300	R2.7.16	R2.8.4	放課後児童クラブの施設内に空調機の設置を行った。 エアコン3台	空調設備を導入することにより、児童クラブに通う子供たちの暑さ対策が行われ、マスク着用の徹底が図られたことから、施設内での感染予防対策に繋げることができた。
18	新生児子育て応援特別定額給付事業	①新型コロナウイルス感染症が住民生活にもたらす影響の長期化が見込まれるなか、新生児を抱える家庭は、産前・産後の期間において、より一層感染防止に配慮した生活を余儀なくされていることから、国の特別定額給付金の対象とならない基準日(令和2年4月27日)の翌日以降から令和3年3月31日までに出生した新生児の父又は母を対象に、新生児子育て応援特別定額給付金を給付し、子育て世帯の家計への支援を行う。 ②新生児子育て応援特別定額給付金	1,800,000	1,800,000	R2.10.1	R3.3.31	令和3年3月31日までに出生した新生児の父又は母を対象に、新生児子育て応援特別定額給付金を給付した。 対象者:16世帯/18人	新型コロナウイルス感染症の流行が長期化する中、経済的支援を行うことで子育て世帯の負担軽減を図ることができた。
19	給食費補助事業	①村内の小中学校、中学校、こども園に通う保護者の子育て支援の為に、給食費の減免を行う。 ②令和2年8月から令和3年3月までの各学校の給食費及びこども園の主食費・副食費の減免	7,960,600	7,960,600	R2.8.17	R3.3.19	令和2年8月から令和3年3月までの給食費について、小学校・中学校・こども園に通う保護者に対し減免措置を行った。 対象者:小学校150名・中学校65名	新型コロナウイルス感染症の流行が長期化する中、経済的支援を行うことで子育て世帯の負担軽減を図ることができた。
20	大宜味村立小中学校通学環境確保事業	①本村の小中学校ではスクールバスでの登下校を行っているが、現在の台数では密な状況を解消できないため、新たにスクールバスの購入を行い対策を図る。 ②スクールバスの購入に係る経費	6,610,450	6,610,450	R2.9.28	R3.3.19	村内の中学校へスクールバスの購入を行った。 スクールバス1台	新型コロナウイルス感染防止に伴う三密解消に向け、スクールバスを増台することで送迎する児童生徒を分散でき、感染予防対策の強化に繋げる事ができた。
21	認定こども園の検温体制強化事業	①こども園への出入りが激しい時間帯に複数の人の検温を可能する機器を設置し、感染疑いのある方の出入り制限等を通し園内への感染防止を促す。 ②サーモグラフィカメラの購入に係る経費	797,500	797,500	R3.2.19	R3.3.19	村内のこども園へサーモグラフィカメラの設置を行った。 体表温度測定サーマルカメラ1台、ビデオレコーダー1台、ワイド液晶ディスプレイ1台	非接触型体温計を設置することで、登園時や行事前の検温確認が可能となり、体調不良者の進入を抑制することで感染防止対策に繋げる事ができた。
22	遠隔・オンライン学習の環境整備及びGIGAスクール構想への支援事業	①学校の臨時休業等の期間中も切れ目ない学習環境を提供するため、自宅での遠隔授業で活用する端末・学習ソフトの整備を行う。 ②端末、学習用ソフト、電子黒板の購入に係る経費	17,442,000	17,442,000	R3.4.1	R3.6.28	村内の小中学校・中学校に端末の導入と学習ソフト等の購入を行った。 タブレット端末(小学校・中学校)、学習用ソフト、電子黒板	小学校・中学校のICT機器を整備することで、コロナ過においても「わかりやすい授業の実施、子どもたちの情報活用能力の育成」のための教育環境の整備が出来た。
23	認定こども園の職員衛生環境確保事業	①こども園職員の更衣室での荷物を個人毎に分ける事により、荷物を区分けする事により感染リスクを低減する事を目的にロッカーを設置する。 ②ロッカーの購入に係る経費	275,000	275,000	R2.12.21	R2.12.24	村内のこども園へロッカーの設置を行った。 ロッカー5台	新型コロナウイルス感染防止に伴う三密解消に向け、ロッカーを職員各々に分散して割り当てることにより、感染防止対策の強化を図ることができた。
24	大宜味村立小中学校、認定こども園感染拡大防止事業	①児童生徒・園児及び職員感染拡大防止の為使用済みの使い捨て手袋・マスク等を個別に処分し、週末に噴霧器を活用して校内消毒作業を徹底して行いたい。また、低学年では給食を持ち運ぶのに複数名必要となるため密をさけるため配膳車の導入を行う。 ②衛生用品等の購入に係る経費	399,152	399,152	R2.10.8	R2.11.30	村内のこども園及び小学校・中学校の学校施設内の感染予防対策として、消毒噴霧器及び消毒液等の購入を行った。 手袋40枚、ゴミ袋、噴霧器4個、給食配膳車3台、消毒液	各学校において週末に噴霧器を活用して校内消毒作業を徹底して行い感染防止対策を実施することができた。また、低学年では給食を持ち運ぶのに複数名必要となるため密をさけるため配膳車の増台を行い、三密解消が図られた。

25	教育施設における校内感染防止事業	①村内小中学校及び認定こども園において、感染が疑われる症状がみられた場合、迅速に対応し校内感染(クラスター発生)防止を図る。 ②発熱による感染疑いによる隔離措置用品の購入に係る経費	1,012,250	1,012,250	R2.10.9	R3.2.26	村内小中学校・中学校でクラスター発生防止を図るため、隔離者対応防護服やゴーグル等の隔離措置用品を購入した。 簡易トイレ2台、簡易ベッド4台、ついで3箱、車いす1台、防護服60着、	隔離措置用品を整備することで、体調不良者が出た際に迅速に個別対応を行う事ができ、学校内でのクラスター発生の防止対策を図ることができた。
26	クラブ活動・部活動再開支援事業	①小学生クラブ活動・中学生部活動の選手及び指導者の感染拡大防止の為 ②スポーツ用具、大型扇風機、非接触式体温計、簡易テント、ドラムコンセント・清掃用具の購入に係る経費	946,220	946,220	R2.10.5	R3.1.17	クラブ活用や部活動での感染対策を図るため大型扇風機や非接触式体温計等を購入した。 大型扇風機10台、非接触型体温計12本、消毒液、スポーツ用具	新型コロナウイルス感染防止を目的に、体育館内に大型扇風機を配置し、館内の空気の循環を図ることで感染予防に繋げる事ができた。また、部活動ごとに子供たちの検温を行い、健康状態の確認を行うことでクラスターの予防にも寄与できた。
28	学校給食センター機器等整備事業	①換気を行った上で、調理場の温度25℃以下、湿度80%以下に保ち、ウイルスの侵入・発生を防ぐために、冷房設備及び、調理場と接する窓付近へ、エアーカーテン整備を行う。また、調理の際の、食材と人との接触を減らすための自動化機器の整備を行う。や、給食準備の配膳・片付けの際の、子供どうしの接触を少なくするためのワンプレート対応の物品等の購入を行う。また、厨房エアコン(空調機器)新規導入に伴い、電気容量の増量のための高圧受変電設備の取替修繕と、エアコン用ブレーカーの増設工事を行う。 ②備品購入に係る経費	21,284,780	21,284,780	R2.12.25	R3.5.24	ウイルスの侵入・発生を防ぐために、給食センターへ冷房設備及び、調理場と接する窓付近へ、エアーカーテン整備等を行った。 空調用電源設備工事1式、空調機器4台、エアーカーテン7台	新型コロナウイルス感染防止を目的に、給食センター内に空調機器を設置し、換気を行った上で、調理場の温度25℃以下、湿度80%以下に保ち、ウイルスの侵入・発生を防ぐ対策が図れた。また、施設内にエアーカーテンを整備することで感染拡大予防対策を図ることができた。
29	村特産品等PR事業	①新型コロナウイルス感染症により需要機会を失った、村特産品をふるさと納税返礼品として、多くの会員情報を持つサイトで効果的なPRを実施する ②ふるさと納税ポータルサイトによる広告料	1,100,000	1,100,000	R2.11.2	R2.12.1	新型コロナウイルス感染症により需要機会を失った、村特産品をふるさと納税返礼品として、多くの会員情報を持つサイトでPRを実施した。 ふるなびポータルサイト広告掲載	新型コロナウイルス感染症の長期化により、村内特産品の需要機会が減少している中、ふるさと納税ポータルサイトでの広告を実施することで、多くの利用者の目に留まる機会が創出でき、経済回復へ寄与できた。
30	大宜味マイクロツーリズムクーポン事業	①需要が激減している、観光事業について、マイクロツーリズムによる需要喚起を促し、経済回復・地域活性化を図る。 ②マイクロツーリズムクーポン券の発行	14,338,414	14,338,414	R2.8.13	R3.3.31	マイクロツーリズムクーポン券を発行した。 登録事業者:13件 クーポン券利用枚数:2,881枚	新型コロナウイルス感染症の長期化により、需要機会が激減している観光事業において、マイクロクーポン券を発行することで、村内観光事業の活用促進が図られ、活性化に繋げる事ができた。
31	大宜味元気！花火打ち上げ事業	①新型コロナの感染拡大等により地域の活力低下や村民の不安による心身の消耗などが著しい為、花火打ち上げ事業により活力向上を図り、村民全体としてコロナウイルスへ立ち向かう機運の醸成を図る。 ②花火打ち上げに係る委託料に係る経費	1,000,000	1,000,000	R2.9.14	R2.11.30	村民の活力向上を図るため、花火の打ち上げを実施した。 来場者:約500名	新型コロナウイルス感染拡大等により地域の活力低下や村民の不安による心身の消耗などが著しい中、多くの村民の活力向上を図ることができた。
32	農業者経営体力再生事業	①新型コロナウイルス感染症の発生により、農産物の出荷単価及び出荷量の減少に伴い、農家の所得が減少している。農家の経営体力の再生を図るため、生産に必要な農業、堆肥の支援を行う。 ②農業、堆肥の資材費に対する補助金	1,556,014	1,556,014	R2.9.23	R3.3.4	農家の経営体力の再生を図るため、生産に必要な農業、堆肥の資材費に対する補助を行った。 補助給付:花卉農家10名、花卉農家以外31名	新型コロナウイルス感染症の影響により、経営に苦慮する農家に対し、生産に必要な物資に対する補助金を給付し、持続的な農業経営の促進を図ることができた。
33	漁業者経営体力再生事業	①新型コロナウイルス感染症の発生により、水産物の出荷単価及び出荷量の減少に伴い漁家の所得が減少している。村内漁業者の経営体力の再生・強化を図るため、支援を行う。 ②燃料、氷等購入費に対する補助金	204,000	204,000	R2.9.23	R2.10.13	漁業者の経営体力の再生を図るため、燃料、氷等購入費に対する補助を行った。 補助給付:7名	新型コロナウイルス感染症の影響により、経営に苦慮する漁業者に対し、漁業に必要な燃料物資に対する補助金を給付し、持続的な漁業経営の促進を図ることができた。
34	村立診療所抗原検査等診療体制確保事業	①村立診療所に看護師を新たに配置し、抗原検査等の体制を確保する。 ②看護師の報酬に係る費用	934,570	934,570	R2.10.1	R3.3.31	抗原検査等の体制強化のため看護師の配置を行った。 看護師の配置:1名(10月～3月)	抗原検査等の受診者対応のため、新たに看護師を配置することにより、検査体制の強化が図られ、円滑な検査対応に繋げる事ができた。 検査受診者:659人
35	公共施設等感染防止対策事業	①公共施設での感染拡大を防止し、安定的に公共施設来庁者及び村民への感染防止強化に資する。 ②感染防止資機材等の購入に係る経費	127,240	127,240	R2.9.17	R2.9.25	公共施設での感染拡大防止対策を強化するため、会議用透明アクリル板等の購入を行った。 消毒液、アクリルパーテーション20枚、	社会生活維持のために必要な施設において感染症拡大防止対策を実施するために必要な物資を購入し、感染症拡大防止が図られた。
36	火葬場における新型コロナウイルス感染拡大防止対策事業	①火葬場運営における三密回避の観点から、参列の間隔をあけることによる、屋外での長時間の参列の負担を軽減する為備品を購入する。 ②感染防止資機材等の購入に係る経費	2,736,800	2,736,800	R3.1.20	R3.3.12	三密回避の観点から大型ミスト送風機等の購入を行った。 大型ミスト扇風機2機、組立式パラソル11台	新型コロナウイルス感染防止対策に係る三密解消のため、参列者に一定間隔空けるよう協力を要請している中、列が伸びてしまい、屋外で待機する方々へミスト扇風機を活用することで、熱中症対策等負担軽減を図ることができた。

37	学生生活支援事業	①村出身の学生等がコロナ禍の影響により、リモートによる学習環境や教材等も不十分な状況が発生した。また、感染防止のため、買い物等についても自粛しながらの行動を余儀なくされ、生活物資を調達するのに困難を来していることから、学生生活支援を実施する。 ②学業用品購入応援支援 図書カード購入に係る経費	2,241,948	2,241,948	R2.9.28	R3.3.31	村出身の学生に対し、学業用品購入支援として図書カードの配布を行った。 大宜味村学生生活支援業務委託、図書カード94枚	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた村出身の学生に対して、図書カードを配布することにより経済的支援を図ることができた。
38	学校給食センター備蓄用非常食購入	①給食センター稼働停止時等の、小中学校の全生徒及び職員用の備蓄用非常食(4種)の購入。 ②備蓄用非常食購入に係る経費	267,537	267,537	R3.1.4	R3.2.25	小中学校の全生徒及び職員用の備蓄用非常食(4種)を購入した。 救給カレー280食、救給根菜汁280食、救給コーンポタージュ280食、救給五目ごはん280食	新型コロナウイルス感染症の影響により、給食センター内でクラスターが発生した際の稼働停止時を想定し、非常食を備蓄することにより、通常通りの学校運営を行う環境整備が図られた。
39	村立芭蕉布会館における新型コロナウイルス感染症事業	①従業員と来場者のトイレが共用であるため、従業員及び人間国宝平良敏子氏は、日々新型コロナウイルス感染の危機にさらされている現状がある。それに伴い会館内に従業員専用トイレを新たに増設することで新型コロナウイルス感染症対策として予防策を講じる。 ②トイレ増設工事に係る経費	2,343,000	2,343,000	R3.4.1	R3.7.12	芭蕉布会館内に感染防止対策を図るため、トイレの増設を行った。 トイレの増設工事1式	従業員と来場者のトイレを別々に分けることができ、接触機会を減らすことで感染予防に繋げる事ができた。
40	子ども・子育て支援交付金	①新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に伴う小中学校の臨時休校により、春休み終了日の翌日以降(夏季、冬季、学年末などの休業日を除く。)、平日において午前中から開所するための経費を放課後児童クラブに対して補助し、感染症が終息期を迎える時期に滞りない保育を行えるよう支援する。 ②子ども・子育て交付金の地方負担分に充当。	960,000	320,000	R2.4.1	R3.3.31	対象事業者へ補助金の交付 運営支援クラブ数1件	臨時休校の期間において、放課後児童クラブの午前開所を促進することにより、仕事を休むことができない保護者の負担軽減を図ることができた。